



2020年10月30日

各位

会社名 神東塗料株式会社
 代表者名 代表取締役社長 高沢 聡
 (コード: 4615、東証第1部)
 問合せ先 企画・経理室部長 森 友宏
 (TEL. 06-6429-6264)

2021年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2020年7月30日に公表しました2021年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と本日公表の同期実績に差異が生じたのでお知らせいたします。

1. 第2四半期累計期間の連結業績予想と実績の差異

2021年3月期第2四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 9,500	百万円 △150	百万円 △150	百万円 △200	円 銭 △6.45
実績(B)	9,766	△38	8	△135	△4.38
増減額(B-A)	266	111	158	64	
増減率(%)	2.8	—	—	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	11,638	353	443	262	8.46

差異の理由

当第2四半期累計期間の業績につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による経済停滞の影響から、前期第2四半期実績に比べ大幅な減収となりましたが、一部に持ち直しの動きもみられることから当初予想を上回る結果となりました。

利益面におきましては、販売費及び一般管理費の削減が当初予想を上回ったほか、一部の経費の執行が遅れたことから、営業損失が減少いたしました。また、一部の関係会社において損益が改善され持分法による投資利益が当初予想を上回ったことから経常利益となりました。しかしながら、東京・千葉地区の拠点再配置の一環として、保有する固定資産について売却の意思決定を行ったことによる減損損失を計上したことから親会社株主に帰属する当期純損失となりました。

なお、2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、第3四半期以降に当第2四半期連結累計期間から執行時期を変更した経費の発生を予定しているほか、新型コロナウイルス感染症の再流行が懸念されるなど、依然不確定要素が多いことから、2020年9月24日の公表値を据え置きといたしますが、今後の業績動向を踏まえ、業績予想を見直す必要が生じた場合は速やかに開示いたします。

※上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上